

Life ×

67,688人

かけがえのない私ひとり

みんなの

remember
the past
かこ

feel
the present
げんざい

imagine
the future
みらい

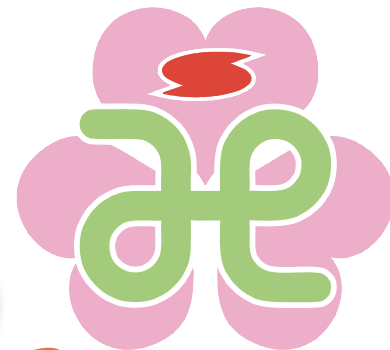
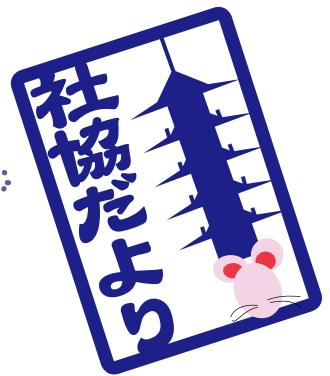
ちいきふくし

Soja City

Council of Social welfare

2012. 12

information - vol. 32



ふれあいの

三世代交流



社会福祉協議会（略して 社協）とは、住民を主体とした地域福祉活動「誰もが安心して豊かに暮らせるまちづくり」を推進する公共性の高い民間の福祉団体です。

東部ブロック

福祉委員合同研修会が開催されました！



【今回の目的は】

- ①福祉委員の基本活動を学ぶこと
- ②他地区の福祉委員活動を知ること
- ③明日からの福祉委員活動に活かす！



9月27日(木)、総社市総合福祉センターで、東部ブロック福祉委員合同研修会が開催されました。

この研修会は、福祉委員の皆様から「福祉委員とは？どういった役割があるのか？」「他地区の福祉委員活動を知りたい！」などの声から企画されました。

各地区（三須地区・服部地区・阿曾地区・山手地区）から2人の代表者がシンポジストとして活動を紹介し、コーディネーターには、高知県立大学 社会福祉学部 社会福祉学科 小坂田 稔 教授にご協力をいただきました。



～ ちさんちしょう 地参地笑 ～

地域の人が参加して！
地域に笑顔が溢れる！

- 【シンポジストから活動紹介】
- ふれあいサロンがきっかけで地域住民とのつながりが持てた。
- 小地域ケア会議に参加する中で、自分たちの地域を気にするようになった。
- 認知症について学習するきっかけになった。
- 地区社協の敬老会で、高齢者の方々に福祉委員の存在をPRする寸劇を行った。
- 要援護者台帳の作成や情報紙を配布しながら声かけ訪問をしている。
- 福祉に関心を持つようになった。
- 【コーディネーターから】
- ぜひとも！総社市を「地参地笑」の地域にしてください！

聞いてなっとく！ 権利擁護研修会を開催しました

9月3日(月)～4日(火)に、地域住民の方や介護保険事業所などの専門職を対象に「成年後見制度及び日常生活自立支援事業を知ること」を目的に開催しました。この2つの制度は、認知症、知的障がい、精神障がいなどにより判断能力が不十分な方を対象に、本人に代わって様々な手続きや契約を行い、暮らしや財産を守る制度です。

講師の弁護士法人岡山パブリック法律事務所の新名 雅樹 社会福祉士からは、成年後見制度の概要から実例まで分かりやすい内容で講演いただきました。成年後見制度が必要な方は増加傾向であり、身近な場所での相談窓口が必要であるとお話がありました。

今後、社会福祉協議会としても成年後見に関する相談も受けながら、判断能力が不十分な方でも安心して豊かに暮らせる地域づくりをめざします。



新名 雅樹 社会福祉士
(写真上)



研修会の様子(写真左)

今秋の被表彰者（福祉部門）

10月11日(木)に平成24年度岡山県総合社会福祉大会、10月18日(木)に岡山県老人クラブ大会が開催され、保健福祉関係者などが参加し、功労のあった方々に表彰状や感謝状が贈られました。（敬称略）

◎岡山県知事表彰

多田 英雄（福井）

岡山県立大学ボランティア部ひまわり

◎岡山県保健福祉部長表彰

堀 和枝（下倉）

◎岡山県共同募金会長表彰

守長 健尚（新本）

清音地区社会福祉協議会

◎岡山県社会福祉協議会長表彰

池田地区社会福祉協議会

新本地区社会福祉協議会

◎岡山県社会福祉協議会長感謝

フォークダンスクラブ

おりひめ

要約筆記吉備うさぎ会

のびのび会

藤酔会

介護ボランティア母

◎山陽新聞社会福祉優良従事者表彰

小野 俊子（神在）

〈老人クラブ関係〉

◎厚生労働大臣表彰

秦寿会（秦）

◎全国老人クラブ連合会長表彰

多田 英雄（福井）

◎岡山県老人クラブ連合会長表彰

加藤 恵嗣（中央四丁目）

池上 成美（真壁）

角田 忠久（下林）

関口 昇（種井）



～ おめでとうございます ～

総社市老人クラブ連合会 グラウンドゴルフ大会



第3回 総社市老人クラブ会長杯 上位成績者

第十位	第九位	第八位	第七位	第六位	第五位	第四位	第三位	第二位	第一位
加藤 敏恵	山本 一生	上村喜久子	森川 昇	安永 馨	難波登美枝	長谷川 靖	武田 十郎	福山 三男	中島 章

～ おめでとうございます ～



平成24年9月26日(水)、第3回総社市老人クラブ会長杯グラウンドゴルフ大会が、総社市スポーツセンター多目的広場で開催されました。

今大会では、234名の参加者がありました。快晴にも恵まれ、参加者同士の交流を深めながら、日頃の練習の成果を発揮され、白熱した大会となりました。

つながり
ひとひと
池田地区社協

支え合いマップ作り



(池田地区小地域ケア会議)

小地域ケア会議と連携した「共助」の仕組みづくりを目的に、『支え合いマップ』の作成に取り組んでいます。地域住民からの情報でマップづくりを提案し、地域を設定して実施することになりました。

池田地区で行っている「いきいき百歳体操」の参加者に協力をお願いして、事前にマップの必要性を説明し、必要範囲内での情報提供についての同意を得て、住宅地図を活用しながら「住民同士のつながり」を確認しました。確認の際には、地域住民の情報のみで着々と支え合いマップ



(支え合いマップづくりの様子)

プが出来上がりました。

支え合いマップを作成することで、住民の情報を得ることができ、このマップを基に地区全体で共助の役割を考える『一つの道具』として最大限に活用すれば、地域が抱えている課題の解決に向けた支援活動、支え合いの地域づくりにつながると思いました。

マップの作成には、市介護予防係(後方支援)、中央部北地域包括支援センター、市社協の三者に協力いただき、担当地区民生委員の立会いの下、福祉委員を中心に実施いたしました。

つながり
総社地区社協

第5回みんな集まれ！
なかよしまつり

総社地区社会福祉協議会では、10月7日(日)に総社北地区の「第5回みんな集まれ！なかよしまつり」を開催しました。

このまつりは、地域で暮らす子どもから大人までが互いに支え合い、ふれあうことで交流を図り、地域ぐるみで安心できる環境づくりを推進することを



(なかよしまつりの様子)



目的に開催しています。

参加者には、受付でお菓子を配布しました。会場内では、健康チェックコーナー、シヤボン玉遊び、絵本のびっくり箱によるバルーン遊び、ヨーヨー釣り、おもちゃの病院によるおもちゃの修理、昔遊び(駒回し、お手玉)などがありました。また、子育てサロンコーナーでは、手作りおやつを配ったり、ふれあいサロンコーナーでは、百歳体操、琴、三味線の演奏でみんなが歌を歌いました。

民生委員児童委員、愛育委員、栄養改善委員、福祉委員、地域のボランティア、地域包括支援センターなどに協力いただき、参加者250人全員が満足した一日でした。

来年も世代を超えた仲間とのふれあいを一緒に楽しみましょう！



つながり
ひとひと
神在地区社協

民生委員児童委員
福祉委員
合同研修会



平成23年度 神在地区民生委員児童委員
・福祉委員合同研修会

平成23年11月28日(月)、備前市に所在する「NTNテクニカルサービス(株)岡山事業所 NTNワークショップ「夢工房岡山」」を総勢25人で訪問しました。その職場は、障がい者の方が経済的に自立するために「主役になって働ける、働いていただける」という考え方で運営されていました。5人の若者が、NTNさんの製品にビニール掛け作業を分担して取り組んでいました。現場第一線で永年働かれた経歴の持ち主のグループ長と若さと情熱溢れる女性サポート員のもと、いろんな知恵と工夫がいっぱいの職場でひたむきに働く姿と合わせて、このような会社、このような部署があることにも私たち全員が感動しました。



グループ長の話は、ご家族のひととの交換日記や学校との情報交換を支援に役立っていることなどたくさん記憶に残りましたが、特に印象に残った言葉は次の2つでした。
「6年前に設立して以来、障がい者職場はお荷物職場」ということにならないよう頑張った結果、ようやく今年は黒字職場になって、みんな胸を張っている。」「1社が10人雇用するより10社が1人ずつ雇用することが大切。」
今回の職場訪問を通じて、行き帰りの見守りなど、地域と連携して受け入れられていることも学び、今後、私たちに何ができるか考えさせられる大変有意義な研修でした。

つながり
三須地区社協

ふるさと探訪
八十八ヶ所めぐり

3月3日(土)に三須地区社会福祉協議会と三須分館の共催で国分寺、下林周辺の「ふるさと探訪 八十八ヶ所めぐり」を三代交流事業として行いました。参加者59人(子ども9人含)で下林公会堂を出発して法蓮、国分寺、金龍寺と道の片隅や田んぼの中に静かに座っている石



仏を角田 利正さんの先達により説明を聞きながら歩きました。子どもたちは、隠れた字を集めて言葉にするゲームをしながら、楽しく参加しました。いつもは車で通りすぎる道ですが、ゆっくり歩くと、「こんなところにお地蔵様が?」。
花や木、周りの景色に小さな春をたくさん見つけることができました。昼食後、日野浦 弘幸さんの石仏八十八ヶ所が作られたいきさつなどの話を聞きました。
その後、下林公会堂までおしゃべりをしながら帰りました。「がんばっ



て歩いたなあ」と声をかけてもらい、子どもたちも嬉しそうな顔でした。ゆったりした時間が感じられる一日でした。これからも、地域の自然や歴史を知り、大切にしていきたいと思いました。

～地域活動支援センターより～

月に1回行っている料理に、ハンバーグやギョウザなど、今年はいろいろな新メニューが登場しています。調理が苦手な人も、テーブルセッティングや片づけなどして、みんなで協力して作っています。



ひき肉をこねて…



玉ねぎをじっくり炒めて…



きれいな形に丸めて…



できあがり！
つけあわせの粉ふきいもも上手にできました♪

もちろん、おいしくできるように、
みんなの気持ちもしっかり入っています！



《お問い合わせ先》

★地域活動支援センター ゆうゆう

総社市清音軽部1135（清音福祉センター）

TEL 92-2566 FAX 92-8162



ご利用方法

当センターに来所いただくか、お電話やメールにてご相談ください。
来所できない場合は、こちらからおうかがいたしますので、お気軽にご連絡ください。
相談員が訪問などのため外出している場合がありますので、事前にご連絡ください。
秘密は厳守いたします。

ひとりで悩まず
お気軽にご相談ください。

まずはゆっくりお話をお聞きします。
一緒に解決策を探っていきましょう。
いろいろな専門機関と一緒に協力します。
ご相談に応じたサービスを組み合わせてプランを作成します。
障がい福祉サービス利用のお手伝いをします。

障がいのある方が、住み慣れた地域で安心して暮らせるようお手伝いします。



ご利用出来る方

総社市にお住まいの、障がいのある方及びその家族などです。
（手帳の有無は問いません）

ご利用時間

月曜日～金曜日（祝日を除く）
午前8時30分～午後5時15分
その他の時間をご希望の方はご連絡ください。

周辺地図



社会福祉法人 総社市社会福祉協議会
総社市障がい者児相談支援センター

ゆうゆう

〒719-1131 総社市中央一丁目1番3号
総社市総合福祉センター内
TEL.0866-92-8578
FAX.0866-94-0089
E-mail: info@sojasyakyo.or.jp

総社市障がい者千人雇用センター

体が続く限り働きたい・・・

ワークフェア・インおかやま
受賞式にて



(有)岡山アパレル 副松正信さん

総社市に今年で勤続29年目を迎える障がい者がいる。(有)岡山アパレルに勤務する副松正信さんだ。平成24年10月24日(水)岡山国際交流センターにて開催した「ワークフェア・インおかやま」において優秀勤労障害者岡山県知事表彰をされた。

(有)岡山アパレルは、平成16年に岡山スクールタイガー縫製(株)の協力会社として創業した。全国に取引先をもつ学生服、ブレザーの製造メーカーだ。副松さんは、会社創業時に指導的立場を期待され転籍してきた。

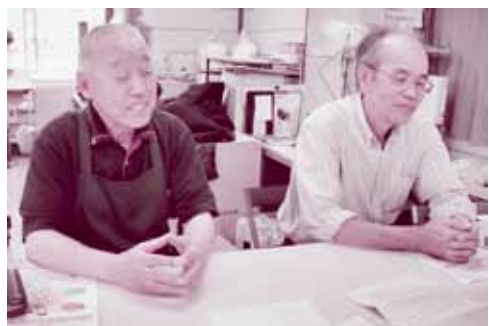
雇用のきっかけは、自ら岡山

スクールタイガー縫製(株)へ飛び込みで頼みに行ったことだった。下肢に障がいがあることを説明し現会長との理解により採用が決まった。

今では、会社にとってなくてはならない存在であり品質面の指導については信頼を寄せていると竹内社長は口にする。

副松さんは、今までを振り返り家族を養う一家の大黒柱として、任された仕事に責任をもってまっとうする会社の一員として走り続けてきた。特に、仕事を続けるうえで竹内社長が体調を配慮してくれる気遣いがありがたいと口にする。

プライベートでも岡山県身体障害者軟式野球部「岡山桃太郎」の総監督としてチーム



副松さん(左)と竹内社長(右)

を見守り中四国身体障害者野球連盟の理事長としても活躍している。

総社市障がい者千人雇用センターの存在についても聞いてみた。自分自身も障がい者の子どもをもつ親として地域の中で身近に相談できるセンターができたことはうれしく思う。

最後に、「今後の目標は？」の問いに「体が続く限り働きたい。」と笑顔で答える。現在69歳。副松さんは、まだまだ輝き続ける。



学生服にアイロンをかける副松さん



コミュニティボランティア養成講座 福祉学を学ぶ大学生と福祉

夏休みを皮切りに、コミュニティボランティア養成講座を開催しました。1回、2回は、「福祉とは?ボランティアって何?」から学習し、総社市内の「福祉」を見つけに、街探検をしました。初めは、みんなお互いに初対面なので、かき氷を食べたり、大学生が考えたレクリエーションをして楽しみました。

その後、みんなで考えたボランティアを、実践しました。今年も、岡山県立大学祭で、「赤い羽根共同募金」の募金活動を行いました。みんな、大きな声で、「赤い羽根共同募金にご協力お願いします!」と言って、募金の協力をお願いしました。今後は、子育てサロンや高齢者や障がいのある方を対象としたボランティア活動を行っていきます。



社会福祉学習支援事業



清音小学校
高齢者の疑似体験

ふれあいサロン開催



昭和小学校
福祉って何?

福祉って何?

市内の小中学校では、様々なプログラムで、「福祉学習」が行われています。



山手小学校

支えあいのイス取りゲーム

山手地区 福祉探検



災害時の相互支援に関する 協定を結びました

8月21日（火）、アークホテル岡山で、県内都市社協災害時の相互支援に関する協定の調印式が行われ、県内都市15市社協の会長が出席し、協定書に調印されました。

この協定により、豪雨や地震、津波などの大規模災害が発生した時に、被災地へ職員を派遣して、被災地のニーズと支援活動をマッチングさせる災害ボランティアセンターの運営や住民への生活支援などを相互に連携し、支援していきます。



★ 移動研修 ★

平成24年5月19日（土）に開催された、総社市ボランティア連絡協議会 総会にて、岡山県盲学校 元教頭 竹内 昌彦 先生にご講演をいただき、みなさん感銘を受けました。

そして、この度、10月30日（火）に、「岡山県盲学校」へ視察研修に行きました。

授業を受けるうえでの工夫や壁の角を丸くしてあることなどの話をききました。また、アイマスクをして、模型が何か手で確かめたり、折り紙の織り方を視覚障がい者にどのように伝えたらよいか、体験しました。

連絡協議会



テレフォンボランティア 「でんでん虫の会」

「でんでん虫の会」では、ひとり暮らしのお年寄りを対象に、安否確認とお話し相手を手目的に電話をかけるボランティア活動を行っています。一緒に活動してくださるボランティアの方、また、この「電話ボランティア」を

募 集



利用されたい方を募集しています。ぜひ、お気軽に社協までご連絡ください。

ボ
ラ
ン
テ
ィ
ア

「バザー」にご協力を お願いします。

平成25年1月14日（月）に開催される「総社市保健福祉大会」に「バザー店」の出店を予定しています。

お宅にある不用品・死蔵品を、ぜひご提供ください。

“もったいない”を 手から手へ！！

★募集期間 11月1日（木）～12月7日（金）

★場 所 総合福祉センター2階
ボランティア室

★品物内容

不用品・贈答品・家庭用品・手作り品
（石鹸・洗剤・調味料・タオル・食器類・寝具・日用品） などなど…

※衣類は新品のものをお願いいたします。

※食品は賞味期限内のものをお願いいたします。

☆お問合わせ 総社市ボランティア連絡協議会
事務局 総社市社会福祉協議会内

TEL：92-8555 FAX：94-0089

総
社
市
ボ
ラ
ン
テ
ィ
ア

登録ヘルパーをしてみませんか！

在宅福祉に興味があり、明るく、やる気のある方お待ちしております！！

❖ 資 格・・・介護福祉士、ヘルパー２級以上の資格を有する方

❖ 勤務地・・・総社市内

❖ 勤務時間・・・ご都合の良い時間帯で働けます。

詳細につきましては、お問い合わせください。

お問い合わせ先 総社市社会福祉協議会 訪問介護事業所

TEL 92-8560 担当：湯浅



介護者の会 会員募集

介護者の会は、在宅で寝たきりの方、身体に障がいのある方の介護をしている人たちを対象に、介護の知識などを深めながら、介護者間の交流を図ることを目的とした当事者組織です。

【主な活動】

- ①会員相互の情報交換
- ②介護疲れ解消のためのリフレッシュ旅行
- ③広報紙（介護者だより）の発行、研修会、料理教室 など

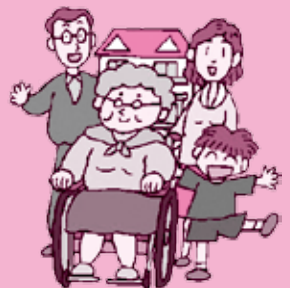
◎入会方法 入会申込書に必要事項を記入の上、年会費1,000円を添えて
下記の申込先に申し込んでください。

<申込・問い合わせ先>

○清音地区の方は、総社市社会福祉協議会 清音事務所まで
(住所：総社市清音軽部1135 TEL：92-2400)

○山手地区の方は、総社市社会福祉協議会 山手事務所まで
(住所：総社市地頭片山147 TEL：93-5518)

○清音・山手地区以外の方は、総社市社会福祉協議会 本所まで
(住所：総社市中央1-1-3 TEL：92-8555)





種 別	金 額	寄 付 者	住 所
一般寄付	10,000 円	渡辺 由美子	泉
物品寄付	オープンレンジ	子育てサロンクローバーカフェ 代表 上山裕美	

下記については、金額の多寡にかかわらずご希望により寄付金額は掲載しておりません。

寄 付 者		住 所	寄 付 者		住 所	寄 付 者		住 所
▽香典返し			武田 健一	亡母（絹枝）	泉	川上 隆司	亡母（和美）	中原
高杉 光延	亡母（雪子）	三須	吉富 津八子	亡夫（猛）	小寺	平田 正雄	亡父（貴一）	見延
狩屋 幸司	亡父（博士）	清音柿木	難波 洋子	亡義母（朝子）	小寺	浅沼 重信	亡母（義子）	久代
狩屋 義雄	亡母（八重子）	福谷	平松 須磨子	亡夫（武夫）	総社二丁目	江尻 可一	亡父（次郎）	総社一丁目
大島 浩二	亡父（克章）	三須	長谷川 直樹	亡父（市郎）	井尻野	岡 周治	亡母（喜美子）	三須
堀 育江	亡夫（良三）	真壁	加藤 康太郎	亡義兄（山本武雄）	真壁	上田 哲也	亡父（一）	新本
小野 由紀雄	亡父（実）	美袋	植田 忠晴	亡姉（千代子）	日羽	松永 一範	亡母（博子）	中央六丁目
剣持 護	亡妻（律子）	西郡	佐々木 重成	亡祖母（アキコ）	清音柿木	前田 求	亡母（博子）	西阿曾
古林 充朝	亡父（隆雄）	原	横山 弘	亡父（幹夫）	門田	御船 寛	亡母（建子）	東阿曾
田中 隆	亡母（安恵）	日羽	橋本 欽太郎	亡妻（好子）	秦	匿名		
大西 昌志	亡父（利雄）	岡谷	植田 貴子	亡母（美代子）	穴栗	匿名		
上野 茂典	亡義父（藤本勉）	福谷	河田 恵理子	亡母（富貴子）	西阿曾	匿名		下林
天野 嵩久	亡父（浩）	井尻野	山田 禮子	亡夫（光義）	久米	匿名		
浅沼 統之	亡父（須瑛司）	下原	新庄 晋	亡妻（良子）	清音柿木	野崎 雄一	亡祖父（榮）	中原
角田 悦子	亡夫（泰作）	黒尾	岡 弘彦	亡母（政江）	赤浜	矢吹 廣子	亡夫（誠）	金井戸
杉岡 哲彦	亡姉（本子）	下倉	山本 明	亡父（正）	小寺	赤木 要子	亡母（尚子）	山田
神野 護	亡父（静男）	真壁	永田 邦雄	亡妻（博美）	新本			
神崎 敏隆	亡父（昌具）	岡谷	村上 出明	亡妻（加年子）	宿			
亀山 力	亡母（重代）	中原	赤澤 常喜	亡義父（賢）	清音柿木			
牧野 賢一	亡父（泰生）	北溝手	京野 福夫	亡母（秀子）	三輪			
増川 順子	亡父（田邊政男）	久米	川上 延江	亡夫（宏治）	小寺	▽篤志寄付・篤志品		
林 明子	亡夫（正）	三須	武内 寿	亡母（ツネ子）	真壁	難波 久子		小寺
橋本 昇三	亡母（登志子）	秦	小川 基男	亡母（とく）	北溝手	大熊 誠一		清音上中島
服部 勝雄	亡母（光子）	総社	玉岩 安夫	亡妻（いつみ）	中央二丁目	匿名		

(平成 24 年 7 月 21 日 ~ 平成 24 年 10 月 20 日まで 敬称略)

「れとろーど'12」に「ふくし家」として参加！！

ありがとうございました！！



市社会福祉協議会では、9月22日(土)23日(日)に開催された「れとろーど'12」に参加しました。開催中は老若男女が楽しめるレトロな物を展示したり、休憩所としてみなさまに利用していただきました。たくさんの方に来ていただき、ありがとうございました。

ハートフルそうじゃ 想いをかなえる “働く編”

～自分の夢を現実になろう～

入場無料

にちじ: **12月15日(土)**
13:00～16:00

ばしょ: 総社市総合福祉センター



託児あい
(映画上映中のみ: 要予約)



映画上映 (無料)

ドキュメンタリー映画
ほうき
モップと箒
—大阪発の障がい者雇用—

スタンプラリー
(記念品もあるよ)

プレイゾーン (バルーンアートなど)
当事者の作品展示
福祉施設・事業所の紹介
パネル展示・製作物の販売
福祉機器の展示
体験コーナー などなど

みんな遊びにきてね!

そのほかにも楽しいイベントたくさん!



主催: 総社市地域自立支援協議会・総社市

共催: 岡山県備中県民局

お問い合わせ: ハートフルそうじゃ実行委員会 (総社市社会福祉協議会内) 電話 92-8578

この事業は、 赤い羽根共同募金 から支援を受けています

「みんなのちいきふくし」は、赤い羽根共同募金
配分金の一部を利用して発行しています。



この広報紙は再生紙を使用しています。